



TOKYO GEIDAI

東京藝大 チェンバー オーケストラ

第38回 定期演奏会

Tokyo Geidai Chamber Orchestra
The 38th Regular Concert



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出演者・スタッフの体調管理、入場者の制限、換気強化等の対策に取り組んでおります。ご来場のお客様にも体調管理、手指消毒、マスク着用等にご協力をお願いいたします。なお、「37.5℃以上の発熱、咳・呼吸困難、体調に不安のある方」、「マスクを着用されない方」、その他対策にご協力いただけない場合は、主催者の判断により入場をお断りいたします。最新情報は藝大ホームページでご確認ください。

2022年2月13日(日)

15:00開演(14:15開場)

入場料 1,600円 ※全席指定
※当日券の販売はございません

東京藝術大学奏楽堂 (大学構内)

※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

J.ハイドン:

《交響曲第6番》ニ長調「朝」 Hob.I:6

Franz Joseph Haydn (1732-1809) : Sinfonia Nr. 6 in D-Dur „Le matin“, Hob. I:6

J.ハイドン:

《協奏交響曲》

変ロ長調 op.84, Hob.I-105

Franz Joseph Haydn :
Sinfonia Concertante in B-Dur, op. 84, Hob. I:105

ヴァイオリン: 小川 響子 Violin: Kyoko Ogawa

チェロ: 波多野 太郎 Cello: Taro Hatano

オーボエ: 沖 響子 Oboe: Kyoko Oki

ファゴット: 渡邊 真理愛 Fagotto: Maria Watanabe

J.ブラームス:

《弦楽五重奏第2番》

ト長調(弦楽合奏版) op.111

Johannes Brahms (1833-97) : Streichquintett Nr. 2 in G-Dur, op.111

管弦楽: 東京藝大チェンバーオーケストラ

Orchestra: Tokyo Geidai Chamber Orchestra

[チケット取り扱い] ♪ ヴォートル・チケットセンター TEL: 03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp>
♪ チケットぴあ TEL: 0570-02-9999 <https://t.pia.jp> 《Pコード: 208-856》
♪ 藝大アートプラザ TEL: 050-5525-2102 (店頭販売のみ)
♪ 東京文化会館チケットサービス TEL: 03-5685-0650 <https://www.t-bunka.jp/tickets/>
♪ イープラス(e+) <https://eplus.jp>

1/12(水)
発売

※車椅子をご利用のお客様は、
ヴォートル・チケットセンター
TEL: 03-5355-1280
(平日10時-18時)まで
お問い合わせください。

[お問い合わせ] ♪ 東京藝術大学演奏芸術センター TEL: 050-5525-2300 ♪ 東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

主催: 東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏芸術センター

Tokyo Geidai Chamber Orchestra The 38th Regular Concert

指揮者ではなく、学生達が自ら音楽を創り上げていく。コンサートに至るプロセスを含め、まさに今回の聴きどころではないかと思えます。

ハイドンの交響曲「朝」の序奏から1日の始まりのようにコンサートの幕は上がります。協奏交響曲では、彼等の先輩であり、ベルリンフィル・カラヤンアカデミーで研鑽を積み、既に内外で優れたアンサンブル奏者の呼び声も高いヴァイオリニストの小川響子さんをソリストとしてお迎えします。休憩後のブラームスの弦楽五重奏曲第2番弦楽合奏版では、緻密に編み上げられた作品を彼等がどのようなアンサンブルの躍動で表現してくれるか、大変興味深いところです。

このコンサートが、長く続くコロナ禍の緊張をほぐし、皆様の心の癒しとなれば幸いです。

松原勝也 (東京藝大チェンバーオーケストラ運営委員長 東京藝術大学音楽学部教授)



小川 響子
ヴァイオリン
Kyoko Ogawa
Violin

奈良県出身、東京藝術大学、同大学院修士課程を修了。第10回東京音楽コンクール弦楽部門第1位、聴衆賞を受賞。奏トリオとして2018年ARDミュンヘン国際音楽コンクール、ピアノ三重奏として日本人団体初の優勝を受賞。リヨン国際室内楽コンクール二重奏部門第3位。サントリーホール室内楽アカデミー第3、4期フェロー。ベルリンフィル・カラヤンアカデミーを修了。現在ミュンヘン音楽演劇大学に在籍、国内外で演奏活動を行う。



沖 響子
オーボエ
Kyoko Oki
Oboe

神奈川県出身。東京藝術大学音楽学部卒業。現在東京藝術大学修士課程に在学中。第88回日本音楽コンクール第3位。日本各地のプロオーケストラに客演している。これまでに、オーボエを和久井仁、小畑善昭、吉井瑞穂各氏に師事。M.ブルグ、D.ヨナス、D.ワルター、E.アビュール各氏等のマスタークラスを受講。



波多野 太郎
チェロ
Taro Hatano
Cello

3歳よりピアノを7歳よりチェロを始める。第14回ビバホールチェロコンクールで井上賞を受賞。大学在学中にモーニング・コンサートに出演。卒業時にアカンサス賞、同声会賞を受賞。東京芸術大学付属高等学校、東京藝術大学音楽学部を経て現在東京藝術大学修士課程1年に在学。中木健二氏に師事。



渡邊 真理愛
ファゴット
Maria Watanabe
Fagott

神奈川県横浜市出身。高校1年よりファゴットをはじめ、水谷上総、岡本正之の両氏に師事。D.ピーターソン、D.ザイデル、S.トゥルノフスキー各氏のマスタークラスを受講。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVI、セイジオザワ松本フェスティバル2018、2021北九州国際音楽祭に参加。東京藝術大学を経て、現在、同大学大学院修士課程在籍。

東京藝大チェンバーオーケストラ Tokyo Geidai Chamber Orchestra

2003年に創設され、メンバーは東京藝術大学音楽学部と大学院に在籍する弦楽器の優秀な学生を軸として、演奏会ごとに管打楽器や鍵盤楽器の学生を加えて多彩な活動を行なう室内オーケストラである。大学教員による緻密なアンサンブル指導に加え、国内外から卓越した指揮者を迎えての定期演奏会は常に高い評価を得ている。

創設当時から牽引役となった故ゲルハルト・ボッセを中心に、ヨハネス・マイスル、野平一郎、ライナー・ホーネックらを指揮者、指導者として招き、バロック、古典から現代に至る幅広いレパートリーを意欲的に取り上げている。近年ではアンサンブルのさらなる向上を目指した「指揮者なし」での演奏会も頻繁に行っており、学生の自発性溢れる優れた演奏を繰り広げている。

年間2回の定期演奏会のほか、学内外からの様々な要請に応じて演奏活動を行っており、06年10月には故ボッセの指揮でライブツィヒ、シュトゥットガルト、ミュンヘン、ウィーンなどヨーロッパの主要都市で公演を行い、13年3月には静岡音楽館の招きにより野平一郎の指揮でモーツァルトの《レクイエム》を演奏し、それぞれ好評を博した。

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

交通のご案内

■JR 上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分

■京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



Designed by Saeko Mizumoto